

事業所名

児童通所支援センター ビリブ 野幌・ビリブ 大麻

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和7年

12月

1日

法人(事業所)理念		・出会った一人一人の縁を大切に信頼関係(職員と児童、職員と保護者、事業所と関係機関)を築いていけるよう努める ・個々の個性を尊重し、【自分らしく】地域や社会で生活していくことが出来るよう支援を行う							
支援方針		・個々の秘めた力や才能を発揮できるような支援をし、成長を見守りながら共に歩んでいく ・特性や立場を理解・尊重し、人と人との絆を大事にしながら信頼関係を築いていけるよう支援を提供 ・色々な活動や経験を通して、【基本的動作・社会性・ルール・人間関係・コミュニケーション・愛着形成】等を育みます							
営業時間		9時	00分	から	18時	00分	まで	送迎実施の有無	あり
		支援内容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の健康状態、生活の把握 <ul style="list-style-type: none"> ➢ ①検温、手洗い、うがいの実施 ②睡眠起床時間の確認 ③登校状況の確認 ➢ 規則正しい生活を送り健康で過ごすことが出来るよう支援 ・身支度、身だしなみ <ul style="list-style-type: none"> ➢ ①自分の持ち物の管理 ②衣類の着脱、排泄 ➢ 日常生活動作が自分でできるよう支援 ・クッキング <ul style="list-style-type: none"> ➢ ①月1回の昼食作り ②月4回のおやつ作り ➢ 皆で作り皆で食べる美味しさを感じる事が出来る食育活動の取り組み 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢保持 <ul style="list-style-type: none"> ➢ ①課題時 ②活動時(室内、室外) ➢ 立位、座位、歩行時ともに正しい姿勢保持が歩行が身につくよう助言や支援 ・個別活動 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 工作・ビーズ・ヒモ通し・パズル・運筆・ボタン脱着等 ➢ 手先や指先を上手に使う能力を高めていく ・集団活動 <ul style="list-style-type: none"> ➢ ①水遊び・雪遊び・落ち葉遊び・様々な素材等の感触遊び ②公園遊び ➢ ①手足・身体で様々な感触遊びを経験し生活に必要な感覚を身につけていく ②筋力・体力の向上を目指す 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の流れ、行動 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 写真・文字・イラスト・時計・タイマー等の視覚情報を提示することで理解し、活動の流れに沿って行動ができるようになる ・理解、達成、挑戦 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 個々の特性や課題に応じて目標設定をしスモールステップで“できた!!”の経験を積み重ね、自己肯定感を高め、次のステップへ繋いでいく ・反対言葉、形、数の概念 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 課題(絵カード・マグネット・実用物等)や遊びを通して、楽しみながら理解し言葉と物がマッチングができるようになる 							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・意思表示の確認 <ul style="list-style-type: none"> ➢ ①言葉の表出が難しい場合 ➢ ジェスチャーやマカトン・イラスト等で意志の伝達ができるようになる ・言語による意思表示 <ul style="list-style-type: none"> ➢ ②言語による意思表示ができる場合 ➢ 行動ではなく言葉の提案により自分の言葉で伝えることができるようになる ・遊びと言葉 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 人と関わることの楽しさや嬉しさを感じながら、場面に応じた言葉使いができるようになる 							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・人との関わり <ul style="list-style-type: none"> ➢ 自分の気持ちに折り合いをつけつつ、適切な距離感を保ちながら、良好な人間関係をつくっていく ・集団活動 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 人間関係・社会性を身につけながら、協調性や思いやりを育むことができる ・外出活動 <ul style="list-style-type: none"> ➢ その場にあったルールやマナーを身につけていくことができる ・愛着形成 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 不安な気持ちの時は寄り添いながら話を聞き、少しでも気持ちや心が落ち着き、安心して“自分らしく”過ごすことができる 							
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・年1~2回面談を実施し、お子さんの様子(自宅、園や学校、その他事業所)を共有しています ・必要に応じて、また24時間年中無休で電話がつながるので、都度LINEや電話にて困り感の相談も対応及び対応方法の提案等お伝えさせていただいています 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・就学や進学等のライフステージ移行時、情報共有や引継ぎ、支援方法等を伝え、連携を図ることでスムーズに移行できるよう対応します ・ご家族やご本人の希望や気持ちに応じ、移行に向けて支援します 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園・保育園・学校・他事業所・相談員・支援センター・医療機関等と情報共有し連携 ・同じビル、テナトに入っている方と合同避難訓練(1~2回/年)を実施 ・大学の職場体験等を受け入れ地域連携を図ります ・自立支援協議会(こども部会)に参加し、地域連携や地域課題にも取り組んでいます ・地元の農家さんが季節の野菜を提供して下さるので、野菜を使って子供達と調理 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・始業終業時、ミーティングによる情報共有 ・全スタッフLINEグループ周知により、全児童(ご家庭の環境等含む)の状況を把握 ・毎月2回(①社員②全スタッフ)による会議にて全児童の把握と対応共有 ・毎月1回の勉強会(テーマは毎回違い、スタッフより募集。事例検討多い) ・外部研修(テーマにより参加する役職は違う) ・外部講師による研修(虐待等) 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 火災・地震を交互に毎月実施(※その他、テナト、ビルで年1回~2回消防訓練実施) ・季節の行事 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 進級お祝い会・BBQ(栗山・さとらんど・川下)・夏まつり・ハロウィン・クリスマス(※全て昼食提供) ・外出活動 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 円山動物園・青少年科学館・おたる水族館・千歳空港・丘珠空港・各工場見学・滝野公園・さとらんど・カラオケ・ボウリング・バイキング・定山渓足湯&紅葉鑑賞等 ・公園遊び <ul style="list-style-type: none"> ➢ 市内・札幌・栗山・南幌等(夏だと水遊び・冬だと雪遊びも多く取り入れています) ・昼食作り&提供(月1回)、おやつ作り(月4回) <ul style="list-style-type: none"> ➢ 毎回、旬の食材を使って昼食やおやつを作って食べています ・①買い物学習 ②お土産屋さんごっこ <ul style="list-style-type: none"> ➢ ①実際に必要なものを選択し買い物をする ②購入したものを陳列し、店員さんとお客さんの役を経験(おもちゃのお金で計算学習) ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 日々の活動でも色々なレクリエーションを取り入れて、楽しみながら様々な経験ができるように提供しています 								